

当金庫の預金商品の概要 [流動性預金]

令和元年5月7日現在

1. 商品名	・納税準備預金
2. 販売対象	・法人及び個人の方
3. 期間	・特に期間の定めはありません。
4. 預入 (1) 預入方法 (2) 預入金額 (3) 預入単位	・随時預け入れできます。 ・1円以上 ・1円単位
5. 払戻方法	・租税納付にあてる場合に限り払戻しできます。
6. 利息 (1) 適用利率 (利率表示場所) (2) 利払方法 (3) 計算方法	・変動金利 ・毎日の店頭表示の利率を適用します。 ・年2回(3月、9月)の当金庫所定の日に元金に組み入れます。 ・1年を365日とする日割計算 毎日の最終残高1,000円以上について、付利単位を100円として利息を計算します。
7. 税金	・利息には所得税はかかりませんが、租税納付以外の目的で払戻した場合には、利息に税率20%(国税:15%、地方税:5%)の税金がかかります。個人は分離課税、法人は総合課税となります。(ただし、預金者が納税貯蓄組合法に基づく納税貯蓄組合の組合員である場合には、その払戻額の合計額が同法に定める一定金額以下のとき、所得税はかかりません)。 ・なお、目的外払戻等で所得税がかかる場合、平成25年1月1日から令和19年12月31日までの間に支払われる利息には復興特別所得税が追加課税されるため、20.315%(国税:15.315%、地方税:5%)の税金がかかります。
8. 手数料	_____
9. 付加できる 特約事項	_____
10. 中途解約時の 取扱い	_____
11. 金利情報の 入手方法	・金利は店頭にて備え付けの金利表示ボード又は窓口へご照会ください。
12. 苦情処理措置・ 紛争解決措置	・苦情処理措置 本商品の苦情等は、当金庫営業日に、営業店又は本部お客様相談室(9時~17時、電話:011-241-1661)にお申し出ください。また、北海道地区しんきん相談所(9時~17時、電話:011-221-3273)、全国しんきん相談所(9時~17時、電話:03-3517-5825)でも苦情等のお申し出を受け付けております。 ・紛争解決措置 札幌弁護士会(電話:011-251-7730)、東京弁護士会(電話:03-3581-0031)・第一東京弁護士会(電話:03-3595-8588)・第二東京弁護士会(電話:03-3581-2249)(以下「東京三弁護士会」という)が設置運営する仲裁センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、利用希望されるお客様は、当金庫営業日に、上記本部お客様相談室又は北海道地区しんきん相談所(9時~17時、電話:011-221-3273)、全国しんきん相談所(9時~17時、電話:03-3517-5825)にお申し出ください。 なお、上記の東京三弁護士会は、東京都以外の各地のお客様にもご利用いただけます。その際には、(1)お客様のアクセスに便利な地域の弁護士会において、東京の弁護士会とテレビ会議システム等を用いて共同で紛争の解決を図る方法(現地調停)、(2)当該地域の弁護士会に紛争を移管し解決する方法(移管調停)もあります。詳しくは、上記本部お客様相談室若しくは東京三弁護士会、全国しんきん相談所へお問い合わせください。
13. その他参考と なる事項	・租税納付以外の目的で払戻した場合には、その払戻日が属する利息計算期間中の利息は、店頭に表示する毎日の普通預金利率によって計算します。 ・預金保険制度の付保対象預金です。預金保険によって元本1,000万円までとその利息が保護の対象となります(当金庫に複数の口座がある場合には、それらの預金元本を合計して1,000万円までとその利息が保護されます)。